

東海支部報告

NHK 朝ドラ「スカーレット」の舞台 信楽を訪ねる PW

報告者 17期 小島 敬

NHK 朝の連続テレビ小説『スカーレット』
(2019/10-2020/3) の舞台となった滋賀県の信楽を訪ねました。信楽は日本六古窯のひとつです。狸の置物で有名ですが戦前戦後の主力製品は火鉢でした。火鉢の需要が減少してからは、大物陶器づくりの技術を活かして植木鉢や庭園用陶器、建築タイルなどが生産されています。1976年に信楽焼は伝統的工芸品に認定され、様々な製品が作られています。

時：2019年11月9日（土曜）

メンバー：L. 小島（17）、森島（4）、中野（8）、
渡邊（17）〔現地合流〕、加藤万里子（21）

行程：名古屋駅⇒（新名神）⇒信楽 IC⇒「宗陶苑」
→昼食「一水庵」→滋賀県立陶芸の森陶芸館→「マルタ陶器」
→新宮神社→ろくろ坂→窯場坂→「山文窯」⇒信楽 IC⇒（新名神）⇒名古屋駅

名古屋駅に4名集合。東名阪経由で2019年春開通した新名神（新四日市 JCT～亀山西 JCT）を走りました。新名神は鈴鹿山脈の麓に沿って伸びています。御在所岳や鎌ヶ岳が間近に迫り、なかなか新鮮な眺めでした。鈴鹿トンネルを抜けて滋賀県に入り信楽 IC を降りて信楽の里へ。吃驚するほどたくさん狸の置物に迎えられました。

車を止め、まず「宗陶苑」を見学しました。日本最大の11室の規模を誇る登り窯があり、今も現役です。『スカーレット』の丸熊陶業の撮影に使われた窯です。15,000㎡を超える広大な敷地に登り窯や工房や展示場、倉庫、社員食堂などが点在していました。工房を見学することもできました。その後、新宮神社で渡邊さんと合流し、信楽高原鉄道・信楽駅前の「一水庵」で早めのお昼。昼食後、滋賀県立陶芸の森陶芸館の『北大路魯山人』展へ。やきもの好きの参加者だけあり、皆さん熱心に作品を鑑賞していました。陶芸館を後にして、「マルタ陶器」2階ギャラリーの『神山（こうやま）清子』展へ行きました。神山さんは『スカーレット』のヒロイン川原喜美子のモデルです。森島さん持参の、週刊誌の記事「スカーレットの

モデルはこんな人」（全8頁）を昼食時にみんなで読んでいたので、神山さんの写真や半生、作品は頭に入っていました。2階から1階の売店に下りると、なんと、神山清子さんご本人が来店していました。「あ、写真とそっくりだ」と思わず声に出してしまいました。お店の人が親しげに「清子先生」と呼んでいたのが印象的でした。神山さんは84歳の今も現役の陶芸家（寸越窯）です。



神山清子展を観てから渡邊さんと別れ、4名は窯元巡りを再開しました。新宮神社の横を通って、ろくろ坂を散策（けっこうな登り坂）し、Ogama（明山窯）で折り返して窯場坂を下りました。途中で「山文窯」に寄りました。ここも丸熊陶業の舞台になりました。庭には、ドラマに出てきた多くの火鉢が並べられていました。

3時過ぎ車に戻り、新名神に乗って名古屋へ帰りました。終日快晴で風もなく、小春日和の山里の散策を楽しむことができました。

忘年会

時：2019年12月8日（日）

メンバー：森島(4)、白井(9)、窪田(11)、森川(11)、
神林(13)、柴田茂樹(13)、祖父江(15)、
川端(16)、小島(17)、吉田(17)、渡邊(17)、
安井(22)、黒岩(24)

会場：名古屋駅前 奥志摩名駅中央店 本館

